



新年おめでとうございます!2019年もどうぞよろしくお願いします! (Design: 東北工業大学 クリエイティブデザイン学科3年生 大橋来未)

<sup>2019</sup>**02-03** 

一番町口ビー通信 vol.80 イベントのご案内

創造から統合へ―仙台からの発進東北丁業大学



お問い合わせ 東北工業大

東北工業大学 一番町ロビー TEL. 022-723-0538

〒980-0811 仙台市青葉区一番町1-3-1 (TMビル) FAX. 022-263-8606 E-mail:lobby@tohtech.ac.jp http://www.tohtech.ac.jp/

## **GALLERY**

1F ギャラリーのご案内

開館時間/10:00~19:00(最終日は18:00まで) ※入場/無料休 館 日/木曜日

2月1日(金)~2月6日(水)

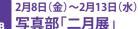
平成30年度

仙台城南高等学校 科学技術科 課題研究展示会

仙台城南高等学校 科学技術科

科学技術科の授業「課題研究」で制作した生徒作品を 一般公開いたします。多くの方々からのご指導とご鞭撻 をもとに「ものづくり」の質を高めようと考えております。

時代に即した「ものづくり」の在り方や今後の方向性を見出す提案になればと思います。 ご高覧賜りますようお願いいたします。



東北工業大学 写真部

東北工業大学写真部による写真展です。今年の二月展は「北風と太陽」というテーマ作品と、自由テーマ作品を同時展示いたします。ぜひお越しください。



2月10日(日) 開場13:30/開演14:00

c 第15回 吹奏楽部 新春ロビーコンサート

東北工業大学 吹奏楽部

私たち吹奏楽部は日々練習に励み、学内はもちろん、学外での演奏活動にも力を入れています。そして、一年間の演奏活動の集大成が新春ロビーコンサートです。まだまだ発展途上な私たちですが、会場に足を運んでいただけ



2月15日(金)~2月20日(水)

2月22日(金)~2月27日(水)

р 第12回 杜のパレット作品展

杜のパレット

会員(14名)が、この一年制作した油彩画、日本画、水彩画、 ステンドグラスを一同に展示いたします。風景、静物、 人物画など個性あふれる作品が並びます。ぜひご鑑賞 いただき、ご高評いただければ幸いです。



「松島観瀾の月」F30 遠山 晴夫

E 篠原良太研究室3年 2018年度後期作品展

東北工業大学 クリエイティブデザイン学科 篠原良太研究室3年生

篠原良太研究室3年生9名による作品展を開催します。 2018年度後期ビジュアルデザイン実習IVで制作した作品 (学外連携事例・グラフィックデザイン・イラストレーション・ 映像作品etc...)を展示します。ぜひご来場ください。 http://www.shinolab.com



#### 3月1日(金)~3月6日(水) せんだいまちカミュージアム VOL.10

せんだいまちカミュージアム実行委員会

街を歩きながらアートに親しみ、たくさんの市民が元気・遊気の交歓をするとともに、まちやお店が活気づくことを目的に開催してきた、今年で10回目となる作品展です。2才から60代までの作者が制作した油彩・水彩を中心に数十点を展示する予定です。まちなかのお店十数軒の店先も展示スペースとしてお借りし、同時期に展示します。ぜひ、お越しください。



## 3月8日(金)~3月13日(水) **G** 猿展2018 卒業制作展示会

東北工業大学 経営コミュニケーション学科 猿渡学研究室



与具はこれまで増ってきた技術の扱いにはなく、自ら発見した世界を表現するという、 写真本来に課せられた使命に対してどう向き合ったかを表現します。映像は、最近話題と なっているセクシャルマイノリティーに対しての制作者なりの答えを提示する作品です。 展示会では作品上映は行いませんが発表資料などを展示いたします。

#### 3月15日(金)~3月20日(水) ×展(ばってん)

東北工業大学 クリエイティブデザイン学科 阿部寛史研究室3年生

グラフィック、イラスト、タイポグラフィ、映像を学んでいる阿部寛史研究室3年生5名の作品を展示します。 ×展(ばってん)の×は、「何かと何かを組み合わせる、 思考を凝らす」という意味を込め、各々が自らの課題 に向き合いながら制作を進めてきました。平面から 立体まで幅広いジャンルの作品をぜひご覧ください。



#### 3月22日(金)~3月27日(水)

## 自然災害を見つめ、これからの自助・共助・公助を探る企画展示会

東北工業大学 安全安心生活デザイン学科(地域安全安心センター)、 仙台八木山防災連絡会、(一社)日本津波建築協会

東日本大震災は未曾有の甚大な被害を東北の沿岸部に 与えました。その記憶を風化させることなく、また大震災 からの教訓を広く知らせ、二度と同じ被害が起こらない ようにするためにも今回の企画展とシンポジウムを 企画いたしました。展示会では、東日本大震災の被害 状況 (石巻市雄勝・東松島市等) の紹介と昨年度の 総務大臣賞受賞と今年度に内閣大臣賞を受賞した



仙台八木山防災連絡会(八木山地区の町内会・小学校・中学校・高校・大学・病院・老健施設等の44団体が加入)のこれまでの活動内容紹介や簡易トイレづくり、簡易食づくりワークショップ等も行う予定です。多くの市民の方々のご参加を期待しております。

(GALLERY企画ご案内 裏面に続く)

### GALLERYの続き

3月29日(金)~4月3日(水) ふたりのsimpo展

荒木 優花・大沼 源起(東北工業大学 クリエイティブデザイン学科3年生)

「日常生活の中で、ふと幸せを感じる」そんな家具を 製作しているsimpo、初の展示会。鉄工と木工、ふたり が作り出すアットホームな空間に足を運んでいただ きたいです。



市民公開講座 No.457 2月8日(金)18:00~19:30

#### 宮城県公立高校入試制度の方向性とその背景

渡邊 幸雄(東北工業大学教職課程センター教授)

宮城県の公立高校の入試は、2020年3月から導入される新制度に移行します。昨年度 取り上げた大学入試制度の方向性とその背景に続けて、今回は宮城県を例に高校入試 制度の方向性とその背景について考えてみたいと思います。

市民公開講座 No.458 2月15日(金)18:00~19:30

#### ストレスを科学的に検証する

多田 美香(東北工業大学 共通教育センター 准教授)

ストレスとは、もともとは物理学用語で「物体の歪み」を意味します。この概念を医学の 分野に取り入れたのがハンス・セリエで、ストレスを「外部環境からの刺激(ストレッサー) によって起こる歪みに対する非特異的反応」と考えました。本講座では、主に物理的・化学的・ 生物的ストレッサーに影響される生体情報の研究事例を紹介します。

関連HP: http://www.eis.tohtech.ac.jp/study/labs/kobayashi/strategic/result.html

市民公開講座 No.460 3月1日(金)18:00~19:30

気候変化への都市の適応

渡邉 浩文(東北工業大学副学長/建築学科教授)

地球温暖化に加え都市域ではヒートアイランド現象による暑熱化が進行し、都市に おける気候変化が現実のこととなっています。本講座では、仙台を対象に気候変化の 現状を紹介するとともに、それに対してどのように対処すべきなのか適応策の観点から お話しします。

市民公開講座 No.461 3月8日(金)18:00~19:30

#### 新学習指導要領におけるアクティブ・ラーニングとは何か

中島 夏子(東北工業大学教職課程センター 准教授)

2020年度から順次、新しい学習指導要領の下で教育が行なわれます。この講座では、 新学習指導要領の特徴の一つである「アクティブ・ラーニング」とは何かについて、その 成立過程から明らかにします。

# HALL

2F ホール利用のご案内

利用時間 / 10:00~19:00 休館日 / 日曜日·祝日·木曜日

#### 2F ホールイベントのご案内

入場/無料(ご予約は不要です) 定員/120名

市民公開講座 サンモール一番町商店街振興組合の協賛で行っております。

まちなか美術講座 宮城県美術館の学芸員が美術作品の魅力についてお話しします。

市民公開講座 No.456 2月1日(金)18:00~19:30

現代若者論:「さとり」の価値観と地方創生

金井 辰郎(東北工業大学経営コミュニケーション学科教授)

消費しない、恋愛に消極的といった特徴を持つ現代の若者は(ネット上の言葉を借り れば)「さとり世代」と呼ばれます。一昔前の若者像からは理解できない、その興味深い 価値観の意味を探ります。かれらが中心世代となる社会とはどのような社会なので しょうか。特に地方創生という観点も視野に入れて展望します。

#### <まちなか美術講座>

宮城県美術館のスタッフによる「まちなか美術講座」。 2018年度は美術館の所蔵する作品の中から代表的な作品を選んでお話しいたします。

まちなか美術講座(第58回)

2月16日(土)13:30~15:00

芹沢銈介の文字もよう

溶﨑 礼二(宮城県美術館 学芸員)

※当初の予定より講師が変更となりました

市民公開講座 No.462 3月15日(金)18:00~19:30

俘虜の作家大岡昇平におけるアメリカ

高橋 秀太郎(東北工業大学 共通教育センター 准教授)

アメリカ軍の俘虜になった経験を緻密に描き出し小説家のスタートを切った大岡昇平は、 戦後においてアメリカをどのようにとらえ、表象したのか。右でも左でもないと自らを 位置づけた大岡の思想の変遷を、そのアメリカ観との相関から考えます。

0

市民公開講座 No.459 2月22日(金)18:00~19:30

通学路の安全を推進するために

小川 和久(東北工業大学 教職課程センター 教授)

小学生・中学生・高校生へと進学する段階で、登下校中の交通事故が増加する傾向が あります。各年代の交通事故の特徴とその要因について、心理学の観点から議論すると ともに、環境改善のための提案を行います。また、児童生徒の特性を考慮した効果的な 交诵安全教育について、実践例を紹介しながら、その理論と方法論を解説します。

市民公開講座 No.463 3月22日(金)18:00~19:30

ナノテクノロジーで実現する究極の微小デバイスとその応用

柴田 憲治(東北工業大学電気電子工学科 准教授)

電子をナノメートルサイズの小さな空間に閉じ込めると、「人工的な原子」ができます。 近年、この「人工原子」の振る舞いを制御し、次世代デバイスへと応用する研究が盛んに 行われています。本講座では、電子を小さな箱に閉じ込めた人工原子を作製し、それを 高機能デバイスへと応用する取り組みについて紹介します。

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28				- /
	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	±	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木				,
	^						<b>/</b> *							休							休	R_						/ <del>*</del>				,
	K						館	Ū						館	M						館							館				ļ
/3	K						Н	Ŀ		<u></u>				Н	M	N					Н	O										ļ
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	4/3
- 2	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	±	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	±	日	水
	F.						<b>/</b> *	G —						<b>/</b> *	m_						休							体				
月	P						館日	Q						館日	R						休館日	S						館日				